



# 石巻広域クラブ通信 <No.83>

THE Y'S MEN'S CLUBS OF GREATER ISHINOMAKI  
CHARTERED MAY 28, 2016

YMCA-ISHINOMAKI-CENTER  
KyuEikoyochienchinai2-12-3, Okaidokita,  
Ishinomaki, 986-0854, Japan

〒986-0854 石巻市大街道北 2-12-3  
旧栄光幼稚園 2階 YMCA 石巻センター  
電話 090-6252-7970(日野)090-2365-7940 (清水)

2023年7月号

E-mail : [gishinomaki@gmail.com](mailto:gishinomaki@gmail.com)

E-mail: [koichi1839@outlook.jp](mailto:koichi1839@outlook.jp)

== 2023-2024 年度 主題 ==

クラブ会長 青木満里恵「会員同志の親睦を深め、地域に奉仕しよう！」  
北東部部長 大久保知宏(宇都宮)「ユースと共にクラブのミッションをそだてよう」  
東日本区理事「未来のために今、学びと気づきを！未来のために自信を育み、真の喜びに出会う」  
アジア太平洋地域会長 利根川恵子(川越)「変革のための光となろう」  
国際会長 Ulrik Lauridsen (Denmark)「輝かそう、あなたの光を」

<今月の聖句>

「主に望みを置く人は新たな力を得  
驚のように翼を張って上る。走っても  
弱ることなく、歩いても疲れぬ」  
：イザヤ書 40 章 31 節

<強調月間> キックオフ・PR

## 7月例会(総会)プログラム

日 時 7月28日(金) 18:30~20:30

場 所 YMCA 石巻センター

担 当 当番：石川光晴・清水弘一

司 会 川上書記

1. 開会点鐘 直前会長 日野 峻
2. ワイズソング 一 同
3. ワイズの信条 一 同
4. ゲスト・ビジター紹介 司 会
5. あいさつ 日野 峻
6. 聖句朗読・食前感謝 関川祐一郎
7. 食事と懇談 一 同
8. 年次総会 (議長の選出： )
  - (1) 2022-2023 年度収支決算報告と監査報告の件
  - (2) 2023-2024 年度会長方針と事業計画の件
  - (3) // 年間計画について
  - (4) // 年度収支予算案について
9. 諸報告とアピール
  - ・YMCA 報告・総主事通信・4クラブ 8月合同例会
  - ・北東部大会・平和七夕報告・その他
10. ニコニコ 会 計
11. ハッピーバースデー  
今月は該当者おりません。
12. 閉会挨拶と点鐘 副会長 関川祐一郎

「会員同志の親睦を深め、  
地域に奉仕しよう！」

2023-2024 会長 青木 満里恵



東日本大震災から13年目に入り、5月にはクラブは創立7周年を迎えました。新型コロナウイルス感染も落ち着きを戻しつつありますが、石巻広域圏内の経済状況は厳しく、少な

らず影響を受けている会員もおります。そのような中で今年度も昨年に続き会長職をお引き受けすることになりました。いまだにとまどう事ばかりですが、昨年度は東日本区甲府大会を始め多くのワイズのイベントやプログラムに参加することができました。3年後はクラブ創立10周年を迎え、東日本大震災から15年の節目を迎えます。私たちは一人ひとりの力は小さくとも力を合わせれば大きな力となります。今年度のクラブ方針を次のように決めました。石巻広域クラブ10周年記念事業に向けて新たなアクションプランを展開してまいりたいと思います。(次ページにつづく)

6月データ / 7月号内容：巻頭言(23-24年度会長方針)、6月例会報告、7月拡大役員会報告、4クラブ合同例会の案内、YMCA ストレッチヨガ教室案内、YMCA 報告、山田理事メッセージ、8月合同例会案内、クラブスケジュール(7-9月)など

会 長 青木 満里恵  
副会長 石川 光晴  
// 姉齒 一紀  
書 記 清水 弘一  
会 計 櫻井 美智江  
直前会長 日野 峻  
担当主事 斎藤 勉

6月例会出席	23名	在籍会員数	20名	各種記録	月実績	年度累計
メンバー	9名	月間出席者	9名	スマイル	13,946円	100,958円
ビジター・メネ	1名	メーカー	0名	ファン	25,178円	50,378円
ゲスト・コメ	13名	月間出席率	45%	BF	0円	0円

## 1. 活動方針

- (1) 会員間のコミュニケーションを大切に、会合には出席第一をモットーに、楽しい例会と計画的な会員増強を目指します。
- (2) 創立10周年を目指して新たなプログラムを展開します。
- (3) YMCA、他の奉仕クラブと協働してチャイルドプログラムなどを展開する。
- (4) DBCクラブ（神戸ポートクラブ、東京むかでクラブ）との交流を更に推進する。
- (5) 北東部のエクステンション事業に参加する。

## 2. 行動計画

- (1) 年間計画書の作成、ゲストスピーカーの人選、親睦を兼ねた研修旅行等の計画、オンラインの推奨と工夫
- (2) 大震災から15年、支援への感謝のプログラムの計画
- (3) 3.11 みんなの文庫の会・YMCA ヨガ教室の継続、こども・若者向けプログラムの計画
- (4) 思い出ランドセルギフトプロジェクトの推進
- (5) ふくしまにワイズ、YMCAの新たな拠点づくりに協力する。

## 3. 2023-2024 クラブ役員構成表（別紙）

## 4. クラブ年間計画表（別紙）

日時 2023年6月23日（金）18:30～20:30  
場所 YMCA 石巻センター  
出席者 青木満里恵、阿部かよ子、大林健太郎、川上直哉・恵・灯・奏、斎藤勉、清水弘一、日野峻、千葉徳正、千葉直美（メン9、メネット1、コメット2）

＜ゲスト＞：外山真理、チュエ モモカ（淡江大学教授）、沈育安（淡江大学2年）、広部知森・阿部望（応援のしっぽ）、松川ふみ子・遠藤正枝、稲井範子（歌の会）、長沼利枝・郷内宣子（3.11 みんなの文庫の会）渡辺邦子（Z）計23名

1. 開会点鐘 会長 青木満里恵
2. ワイズソング 一同
3. ワイズの信条 一同
4. ゲスト・ビジター紹介 副会計 千葉直美
5. 会長あいさつ 青木満里恵
6. 聖句朗読・食前感謝 川上直哉
7. 食事・懇談  
ゲスト自己紹介  
諸報告
8. ゲストスピーチ  
スピーカー：YWCA 外山 真理 様  
テーマ：「沖縄に関わり続けることで知る日本と私」  
質疑応答
9. 今年度役員感謝と次年度に向けて 書記
10. 懐かしい歌謡曲の紹介 歌の会 フレンズ
11. ニコニコ 13,946円 会計
12. ハッピーバースデー 会長  
6月6日：関川祐一郎さん
13. 閉会点鐘 会長 青木満里恵

＜例会報告＞

▼2023年6月23日金曜日、夕方6時半から、例会が行われました。

6月23日は「沖縄慰霊の日」です。私たちにとって「3.11」がそうであるように、沖縄の方々にとって、この日は「特別な日」そのものです。そして、その日が来るたびに、「沖縄」と「沖縄以外」の違いが実感される日でもあります。その切なさは、毎年3月が来るたびに私たちが感じる事柄でもある。その想像力をいつも失わないようにしたいと思います。

2023年の「沖縄慰霊の日」に、私たちは、YWCAで長く沖縄と関わり続けてこられた外山真理さんをお呼びして、「沖縄にかかわり続けることで知る日本と私」というスピーチをしていただきました。

「沖縄慰霊の日」ということは、大切な意味を持ちました。（つづく）

## ワイズの信条

1. 自分を愛するように、隣人を愛そう
2. 青少年のために YMCA につくそう
3. 世界的視野をもって、国際親善をはかろう
4. 義務を果たしてこそ、権利が生ずることをさたろう
5. 会合には出席第一、社会には奉仕第一を旨としよう

6月第一例会写真

普段参加されない方々も、このお話を聞こうと、例会に集まってくださいました。外山さんは「沖縄戦」そのものを振り返って、お話を進めてくださいました。戦争の狂気は、そこに凝集して語られるように思われました。



そして、今、ウクライナでも同様の恐るべきことが起こっていることを、思い出させられました。そして「戦没者」が数えられることになります。沖縄の方々をはじめ、全都道府県、そして米・英・台・朝鮮半島等、広範囲の方々が「戦没者」となりました。その数は現在も増え続けています。宮城県からも現在637人が「戦没者」として数えられ、そしてその「1割」に当たる60名が栗原市の方であるとのことでした。



沖縄戦没者の遺骨は沖縄本島南部に多く眠っています。今でも、遺骨収集は続けられています。しかし、その遺骨が眠る土砂を「新しい基地」建設のために掘り起こし活用しようという計画が進んでおり、多くの人々の心を痛めています。2021年10月時点で、宮城県を除くすべての都道府県から、この問題への「意見書」が提出されました。そして外山さんたちの活動も功を奏し、2023年3月時点で、宮城県でも「涌谷町・仙台市・宮城県・栗原市」の議会が意見書を採択したのです。外山さんはその一つ一つの意見書の特徴を説明してくださいました。

「沖縄慰霊の日」も、「原爆の日」も、「阪神淡路大震災」も、一つひとつ、大切な命の記念日となります。それぞれを想起する努力は、また別の記念へとつながっている。そのことを改めて考えさせられた、ゲストスピーチでした。

▼青木会長の一年間のお働きにクラブを代表して千葉直美ワイズより感謝の花束が贈呈されました。

▼青木会長が所属する歌の会お仲間「フレンズ」3人による(松川さん、遠藤さん、稲井さん)懐かしい歌謡曲、青春時代など3曲が伴奏と共に披露された。

▼石巻平和七夕 2023 の準備作業応援のため、例会終了後、お花作りを行った。今年は、4mの吹き流し用の大玉3個の新品が必要となり、出席者全員に協力を呼びかけた。今年の設定場所は、①イトーヨーカドーあけぼの店 ②女川小学校 ③Cottu ④くじらのしっぽを予定。



例会会場



ゲストスピーカー：外山真理さん↑



青木会長へ  
感謝の花束贈呈  
(左は千葉直美ワイズ)



↑台湾からのゲスト：右から2人目チュエ・モモカ氏(淡江大学教授)、3人目沈育安氏(淡江大学2年)



6月第一例会参加者一同

## 7月拡大役員会報告

日時 2023年7月14日(金) 18:30~20:30  
場所 YMCA 石巻センター  
出席者 青木満里恵、川上直哉、大林健太郎、清水弘一、日野峻、櫻井美智江

1. 開会点鐘 青木会長
2. ワイズソング 一同
3. 会長あいさつ 青木会長
4. 軽食
5. 報告事項

### (1) 6月例会の開催報告

日時 2023年6月23日(金) 18:30~20:30  
場所 YMCA 石巻センター  
内容 ゲストスピーカー YWCA 外山真理 様  
テーマ:「沖縄に関わり続けることで知る日本と私」  
出席者 青木満里恵、阿部かよ子、大林健太郎、川上直哉・恵・灯・奏、斎藤勉、清水弘一、日野峻、千葉徳正、千葉直美(メン9、メネット1、コメット2) <ゲスト>: 外山真理、チュエ モモカ(淡江大学教授)、沈育安(淡江大学2年)、広部知森・阿部望(応援のしっぽ)、松川ふみ子・遠藤正枝、稲井範子(歌の会)、長沼利枝・郷内宣子(3.11 みんなの文庫の会) 渡辺邦子(Z) 計23名

### (2) 仙台 YMCA 大会開催報告

日時 2023年6月24日(土) 10時~12時  
場所 仙台 YMCA 立町会館  
参加者 川上直哉、清水弘一  
内容 第一部: 公開講演「とにかく、ごはんたべよう」~若年貧困と向き合う~  
LETS 仙台所長・社会福祉労務士 松田彩絵氏  
第二部: <礼拝> 奨励: 川上牧師 <会員総会> (1) 組織会 (2) 議事 (3) 表彰及び感謝状授与 (4) YMCA の歌 (5) 閉会挨拶

### (3) 第3回石巻平和七夕2023の準備作業報告

日時 2023年6月28日(水)、7月5日(水)、7月12日(水) 14時~17時  
場所 イトーヨーカ堂あけぼの店  
参加者 青木、日野、千葉直美、清水、長沼、斎藤みや子、郷内、一般参加者大人・小学生等

### (4) 3.11 みんなの文庫の会開催について

日時 2023年7月1日(土) 13:30~15:00  
場所 石巻センター2階ホール  
出席者 長沼利枝、青木満里恵、斎藤みや子、郷内宣子、川上直哉、清水弘一、一般参加者6名(石井龍子、千葉次子、阿部雄性、大和田陽子、小杉澄子、櫻井としえ)、石丸リトミック教室の皆さん  
内容 絵本: はしるってなに 紙工作: 七夕飾り

(5) 仙台 YMCA バザー開催について  
日時 2023年6月11日(日) 10時~14時  
場所 仙台 YMCA 立町会館  
参加者 清水、郷内、一般参加者約300名 石巻ブース売上金32,816円(バザー委員会へ)

## 6. 協議事項 議長 青木会長

### (1) 7月年次総会の開催

日時 2023年7月28日(金) 18:30~20:30  
場所 石巻センター  
内容 ①2022-2023年度収支決算報告と監査報告  
②2023-2024年度会長方針と事業計画の件  
③ 〃 年間計画について(別紙案)  
④2023-2024年度収支予算案について  
その他 欠席者への委任状提出のお願い

### (2) 2023-2024年度半年報の提出について

会員数 19名で報告(前年度より2名減)  
休会 田村誠明、南奈央子(東日本区より承認済み)

### (3) 4クラブ・8月合同納涼例会の開催案内について

日時 2023年8月26日(土) 18時~20時  
場所 サッポロビール仙台ビール園名取本館(JR名取駅西口)  
参加費 4,880円(食べ放題、飲み放題)  
〆切日 8月10日

### (4) 第3回石巻平和七夕2023の設営について

日時 2023年7月20日(木) 14時~17時  
場所 ① イトーヨーカ堂あけぼの店(7/20)  
② Cottu・くじらのしっぽ(7/19)  
③ 石巻センター(7/28)

### (5) 大阪 YMCA 中学生体験学習支援協力について

日時 2023年8月1日(火)~8月2日(水)  
内容 (1) 8/1 大震災講演・・・川上直哉ワイズ  
(2) 8/2 石巻での体験学習として地元住民への被災体験インタビュー(場所: 震災遺構 旧門脇小学校)

### (6) YMCA ストレッチヨガ教室(8月)の開催

日時 2023年8月10日(木) 10:00~11:30  
場所 市営新蛇田第一集会所  
内容 終了後、お茶会の開催

### (7) 第30回アジア太平洋地域大会: 香港2023

日時 2023年11月3日(金・祝)~5日(日)  
場所 香港中華YMCA九龍センター  
その他 登録料の早期割引7月末(360米ドル⇄290米ドル)

### (8) 2023-2024クラブ ROSTER 確認の件(別紙)

### (9) 7・8月号ブリテン原稿のお願い

### (10) その他

7. 閉会あいさつと点鐘 青木会長

## 4クラブ合同例会のご案内



### 仙台3ワイズメンズクラブ & 石巻広域ワイズメンズクラブ

#### <納涼例会のご案内>

今年の夏は、“対面”8月の合同納涼例会を開催しましょう！  
やっぱり顔を合わせて楽しく集うのが一番です！  
場所はビアガーデン！メン・メネット大勢のご参加をお待ちしています。

実施日時：2023年8月26日(土) 18:00~20:00

開催場所：サッポロビール仙台ビール園名取本館  
※名取駅西口より徒歩1分  
名取市手倉田字八幡 310-1 TEL:022-384-9301

参加費用：4,880円 \*食べ放題！飲み放題！（120分間）



各クラブで8月10日までにいただいた  
参加人数をまとめて、仙台青葉城クラブの  
加藤会長までお知らせ下さい。



#### <発起人>

永井孝憲(仙台ワイズメンズクラブ会長) 加藤重雄(仙台青葉城ワイズメンズクラブ会長)  
菅野健(仙台広瀬川ワイズメンズクラブ会長) 青木満里恵(石巻広域ワイズメンズクラブ会長)

## YMCA ストレッチヨガ教室のご案内

### <パート36>

## YMCA お楽しみストレッチヨガ !!

みんなで体を動かしてリフレッシュしましょう！

場 所：市営新蛇田第一集会所 ☎0225-22-0223

開催日：2023年8月10日(木)

時 間：ヨガ教室：10:00~11:00 お茶会：11:00~11:45

#### ご案内とお願い

- ・梅雨明けとともに猛暑が続きますが、この夏シーズンを元気に過ごし、体力増進のためにもストレッチヨガ教室を体験しましょう。
- ・今回も、ヨガ終了後、楽しいお茶会を持ちます。席上、先般、皆さまにご協力いただいた「石巻平和七夕飾り」の報告会もあります。
- ・当日は、下敷きマット、タオル、飲み物、動きやすい服装をお願いします。
- ・会費は100円です。



講師：金井千穂さん

#### お申込み方法

参加ご希望の方は、下記の方法でお申込みください。ただし、新型コロナウイルス感染状況次第では、人数制限を行う場合がありますので、ご了承の程お願い申し上げます。

#### <申込方法は次のとおりです>

- ・申込先：石巻広域ワイズメンズクラブ
- ・担当：清水 弘一(しみず こういち)
- ・でんわ：090-2365-7940
- ・FAX：022-271-6763
- ・メール：koichi1639@outlook.jp
- ・お申込が切：2023年8月7日(月)
- ・FAXとメールにてお申込みの方には、折り返し、ご返事を差し上げますので、必ず連絡先をご記入ください。

#### 主催団体

- 公益財団法人 仙台 YMCA
- 石巻広域ワイズメンズクラブ

## YMCA 報告



担当主事 斎藤 勉

### (1) 第4回イチゴワーク

7月9日(日)に第4回イチゴワークが実施されました。今回は土工栽培用の土台に透明なシートを被せる作業でした。ハウス内は非常に暑かったものの、大型ハウス2棟分約80列の土台にシートを被せる作業をしてきました。久々に松井ご家族3名が参加してくださり、とても懐かしい光景となりました。他に富沢児童館職員1名、荒木さん、黒田さん、斎藤の7名の参加となりました。次回は9月17日(日)となります。

### (2) レギュラークラス1期終了

4月からスタートしたレギュラークラスですが、7月15日(土)に1期が終了いたしました。変則的ですが7月21日(金)に2期がスタートします。

### (3) 夏プロ開始

7月24日(月)から夏プロがスタートしました。この夏も多くの子どもたちがYMCAのプログラムに申し込んでくれています。まずは安全にプログラムを進めていきます。

### (4) リーダートレーニングキャンプ

7月16日(日)~17日(月)の1泊2日の日程で秋保二口キャンプ場にてリーダートレーニングキャンプが実施されました。12名のリーダーたちが参加し、夏のプログラムに向けての実践キャンプです。今回参加してくれたリーダーたちが夏プロで活躍してくれることを期待しています。

## ■ 今後のクラブスケジュール(7月~9月)

北東部評議会	7月29日(土)	仙台YMCA
大阪YMCA 中学生被災地ツアー	8月1日(火)~2日(水)	震災遺構：旧門脇小学校
YMCA ヨガ教室	8月10日(木)	新蛇田集会所
8月拡大役員会	〃	石巻センター
石巻平和七夕撤去	〃	イトーヨーカドー
4クラブ合同例会	8月28日(金) 18時~20時	名取サッポロビール園
北東部部大会	9月2日(土)	こらっせふくしま
9月拡大役員会	9月8日(金)	石巻センター
3.11 みんなの文庫の会	9月16日(土)	〃
9月第一例会	9月22日(金)	〃
YMCA チャリティーラン	9月23日(土)	聖和学園グラウンド



## 今期のワイズに変化を生み出しませんか？

2023-24 年度 東日本区理事 山田 公平（宇都宮）

皆さん、こんにちは。今年度東日本区理事の山田公平です。今年度、まず初めに皆さんに期待していることを述べます。ワイズの一員として、自分にできることを、やってみたいことをこの1年やりませんか？関心のあることに取り組んで、それがワイズに変化を生み出すことになると感じています。

2023-24 年度の目標として挙げるのはワイズメンバー一人一人が関心のあることをやってみるという場を創ることです。ワイズでこんなことができたと思う8項目を挙げてみました。ワイズの一員として個人的にやってみたいことがありますか？是非ご検討ください。  
**目標1.** ユースアクションをワイズの看板にする。今年は秋にオリエンテーションをして、来春にプロジェクト募集をし、実際のアクションが始まるのは来年の4月か5月からとなります。全国で10のプロジェクト（東西日本区で協議中）を選考します。自分の地域で、こんなことをユースグループに働きかけてみませんか？

**目標2.** 今年は特別に北海道で3か所のユースアクションを考えています。北海道には3つのクラブしかありませんが、その3つのクラブでユースアクションに取り組む中で、ユースの変化や喜びを感じてもらいたいです。来年2024年6月1日は北海道十勝で東日本区大会を開きます。その時にこの3つのユースアクション北海道版の報告と協議をしてもらいます。

**目標3.** 福島市と長野県（長野市と松本市）でYMCA運動を興す、そんな働きを支えるワイズを求めています。関心のある方、例えばYMCAのないところでワイズ運動をしている富士山部の方々に応援者など出てくれば良いと思います。

**目標4.** 「クラブライフをもっと楽しく、意味あるものにしていくとは何か？」を考え実行する一年にしたい人はいませんか。例えば、3か月に1回でも面白いテーマで講演会を実施する。人を集めるためには部や県の合同例会にすることも考えられます。テーマによって、講師リストも作りたいたいものです。自分のクラブで挑戦しようという人あるいはクラブが必要です。

**目標5.** 地域での活動、国内での活動を充実したものにするため、資金が必要です。資金集めをしっかりする、そのために献金の在り方も見直す。やりたい活動があれば、それに必要な資金を集める工夫をするのがワイズのこれからの役割とも考えられます。

**目標6.** 国際・交流にはBF（フェロシップを強める）、TOF（貧困などの解消プロジェクトを支える）、IBC（海外のワイズと関係強化）等があります。これを見える形で支える仕組みを作ってみませんか。ある国の活動支援をTOFプロジェクトにまとめ、そことIBCで結び、現地派遣BFや招待にもつなげるような働きを。

**目標7.** iGo（ユースのインターンシップ）を、大学生の夏休みに例えば北海道で酪農体験を3-4週間したり、YMCAの保育園や老人ホームでの実習体験を提供するなど、YMCAと一緒に。

**目標8.** 将来のワイズはどうか？一緒に考え、話し合い、提案していきませんか？ワイズ将来構想検討委員会という検討会を設け、参加したい、ワイズをこうしたいという人たちの話し合いの場にします。そんな委員会に入りませんか？

まだまだ出てきますが、とりあえずこの1年、上の目標の内一つでも関心のあるところに関わりませんか？Well Beingという言葉があります。「幸せ」とも訳せますが、「充実感を持ち続ける」人生といった言葉です。ワイズで「やりたいことをやってみよう！」、「同じ目的を持つ人たちとつながっていこう」、「前向きな気持ちで行こう」、「自分らしさで進めよう」といった在り方を求めて、まさにワイズはWell Beingを歩むところになりたいものです。

（東日本区奈良傳賞選考委員長、東日本大震災支援対策本部長 兼務）

（ワイズ歴39年 とちぎYMCA福祉会理事）